

事業紹介

■平成22年12月21、22日 「熊本市農産物直売所連絡協議会 冬の販売会」出展

平成22年12月21日～22日に熊本市農産物直売所連絡協議会冬の販売会がびぶれす広場で開催され、当協議会からブースを出展しました。

今回は、熊本市が区名意向調査を実施していることに伴い、意向調査にご協力いただいた方にPRグッズを配布しました。2日間で約900人の方に協力していただき、区名に対する市民の関心の高さが窺えました。



■3月19、20日 「城下町くまもと まちなか花まつり～さくら咲く～」協賛

九州新幹線鹿児島ルート全線開業記念イベント「城下町くまもと まちなか花まつり」が熊本市の中心商店街一帯で開催されました。

上通から新市街までのアーケードを新幹線の停車駅に見立てたスタンプラリーやダンボールを使ったアートの展示等が行われました。その中で来街者へ花の種をプレゼント。その花の種の袋には、当協議会イメージキャラクター「きよくま」と、くまもとサプライズキャラクター「くまモン」が「熊本市を政令指定都市へ！」とアピールしている様子が描かれており、市民の皆さんへ向けて政令市移行の応援を呼びかけました。



■2月8日(火) 「政令市経済シンポジウム」開催

熊本ホテルキャッスルにおいて「政令市経済シンポジウム」が開催されました。これは、熊本経済同友会および当協議会が主催したもので、熊本の企業経営者や経済関係者約80人が参加しました。日銀熊本支店長の本幡 克也 氏がコーディネートを務める中、まず先進政令市である新潟市の企業立地・ポートセールス課長の井崎 規之 氏から新潟市における企業立地の実情等の話がありました。その後、アイシン九州株式会社代表取締役社長 加藤 肇 氏、株式会社オジックテクノロジーズ代表取締役社長 金森 秀一 氏、熊本学園大学経済学部教授 田中 利彦 氏から今後の熊本市における重点産業やインフラ整備のあり方等について具体的な意見が出され、熊本市副市長の寺崎 秀俊 氏から今後の熊本市における産業戦略に対する考え方が述べられました。パネリストの熱心な議論が続き、企業立地の推進やものづくり産業の振興策等についての有意義なシンポジウムとなりました。



PRグッズ

■ボールペン

このボールペンは、軸・キャップに間伐紙(間伐材パルプ)を使用しています。



■クリアファイル

政令指定都市移行後の行政区について熊本市の方針が出たことに伴い、5つの区を紹介したクリアファイルを作成しました。

若い世代の皆さんに政令指定都市について興味を持っていただくことを目的として昨年に引き続き、熊本市内の小学校6年生と中学校3年生に配布しました。親子で政令指定都市について語り合ってくださいきっかけになればと思います。



■親子わくわくバスツアー 3月6日(日) 熊本城・動植物園コース 3月19日(土) 富合・城南・植木コース

植木町、城南町と合併し、新・熊本市が誕生して1周年を記念し、熊本市のよさをもっと知っていただくことを目的に、バスツアーを2回に分けて実施いたしました。熊本商工会議所青年部との共催。当日は、小学4年生から6年生の児童とその保護者が参加。

まず1回目は、旧植木町、城南町、富合町在住の24名が参加し、オープンしたばかりの桜の馬場「城彩苑」の見学や、博物館、動植物園を見学。また、2回目は、旧熊本市在住の29名が参加し、国指定重要文化財の楼門がある富合の六殿神社や、城南の歴史民俗資料館を見学。最後に、植木町の果樹園でイチゴ狩りを楽しみました。

今回のツアーでは、同青年部メンバーがガイド役となり、各施設を案内したほか、移動の車中では本協議会のPRグッズを配布し、熊本市の政令市移行への応援を呼び掛けました。それぞれの参加者は大満足の様子で、親子で改めて熊本市の魅力を感じたようでした。



PR看板

■平成22年12月27日～ 熊本駅、12月28日～ 水前寺駅
設置場所:【熊本駅構内】「総合観光案内」前 売店横 【水前寺駅構内】南口階段

■1月～ 健軍商店街
■1月～ ゆめタウンはません

設置場所:エスカレーター横 計2か所



健軍商店街

■平成22年12月22日(水)
熊本商工会議所前看板リニューアル
キャッチコピーを改め、山々をバックに「きよくま」くんが新幹線に乗って街の上空を飛んでいる可愛らしいデザインに変更しました。



■メモ帳

一枚一枚に政令市をPRする「きよくま」くんのイラストが描かれている、とてもかわいらしいメモ帳に仕上がりました。A6サイズ(148×105)



■1月18日(火) 「熊本商工会議所主催 新年祝賀会」

1月18日に開催された熊本商工会議所主催の新年祝賀会に当協議会イメージキャラクターの「きよくま」と、熊本県のキャンペーン「くまもとサプライズ」リーダーのくまモンが登場しました。同祝賀会には、熊本商工会議所の会員を中心に約320名が出席。乾杯の後、2つのキャラクターの紹介があり、きよくまもステージに登壇し、当協議会活動をPRしました。

また、参加者ひとりひとりに挨拶をし、政令指定都市実現のための応援を呼び掛けました。



■2月12日(土) 「九州新幹線全線開業カウントダウンイベント」参加

九州新幹線全線開業を1カ月後に控えた2月12日(土)、カウントダウンイベント「ゆるキャラによるPK対決」が健軍商店街で開催され、当協議会のイメージキャラクター「きよくま」が「くまモン」と対決しました。

シュート3本で勝敗を決めるルールで、お互い一步も譲らず延長戦へ突入。4本目をそれぞれ決め、5本目をきよくまくんが外し、くまモンが決めたところで勝負あり。残念な結果でしたが、頑張ったきよくまくん会場からたくさんの拍手が送られました。

イベント終了後、観衆の皆さん約300名にPRグッズのボールペンと政令市のパンフレットを配布し、政令指定都市移行のPRを行いました。



熊本市の政令指定都市に向けた動き

■1月17日(月) 第13回 熊本市行政区画等審議会

第13回熊本市行政区画等審議会では、平成22年12月3日(金)から12月24日(金)まで行われた区名意向調査の結果報告があり、その後、各区の名称についての選定が行われました。

選定にあたっては、各委員から意見が出され、C区を除く各区の名称については、意向調査の結果を踏まえ、応募数第1位の「北」、「西」、「東」、「南」を区名とすることが決定されました。

C区については、応募数第1位は「中央」でしたが、「中央は、中央集権的なイメージがある。」「中央より中がよいのでは。」や「熊本らしい名称として、熊本城の別名が銀杏城と呼ばれていることから、銀杏がよい。」などの意見が出され、活発な議論が交わされました。

最終的に挙手での採決が行われ、C区の名称は「中央」と決定されました。

各区の名称が決定されたことで、答申(案)についての審議が行われた後、幸山市長に対して桑原会長より、行政区の名称についての答申書の提出が行われました。

